



Mother Tree

①ジヨシュア君をベンジャミンに入れたいと思った理由は何ですか？

最初は韓国ベンジャミン生に出会い、彼らがとても正直でオーラップで輝いているのを見て感動しました。その後日本ベンジャミンも開校され、1期生の生徒達がどんどん明るく輝いて成長していくのを見たので、今年の日韓交流キャンプに息子を行かせたいと思いました。

日本の学校にいると皆周りと合わせ、そんないい思春期の子たちを見てると可哀想になります。息子も学校の雰囲気を窮屈に感じてストレスが多くありました。

直前まで「キャンプには絶対行かない！」と言つていましたが、「ベンジャミンの皆は、見た目じゃなくて心をで接してくれた！すごく優しかった！」と人間不信が一気に解けて帰つきました。

言葉の壁を超えて心の繋がる仲間になる体験が息子にとっては大きな一步になりました。それからどんどん明るくなり、以前は周りの目を気にしていたのが気にならなくなり、1人で外に出て行けるようになり世界が広くなりました。

②この1年でどんなことを期待していますか？

自分のやりたいことを挑戦していく力。未来に希望を持つて学んだり、ワクワク輝いて行動していくようになることを期待しています。

③現時点で不安に思っていることはありますか？

不安と言うより、他のお子さん達がどんなことにぶつかり、乗り越え、どんな成長があつたか：保護者同士で共有する場があるとお互い励みになり嬉しいです。親同士でお茶したり、お泊まり会などを楽しんでいます。

④他に話したいことがありますか？

「どんなやつでも、ベンジャミンに入っちゃえば、自然と皆いいやつになるよね」子ども達の分かち合いでそんな話がありました。

お話を、ありがとうございました。

～担任の糟谷先生から～

今年1月の日韓ベンジャミンキャンプに参加してから、ジョシュア君は大きく変化しました。行く前は不安から「そんな所に行くのは絶対嫌だ！家出する！」と怒り、お母さんも何度も諦めかけました。そのたびに「一緒に頑張ろう」と応援して乗り越えました。

韓国では、マイナス気温の中を薄着で震えているジョシュア君を

韓国の方が自分のダランを脱いで包み込んでくれたり、沢山の人から愛をいっぱいもらっていました。あのキャンプに行かなかつたです。

今の明るい姿はなかつたです。



↑映画ホビットのロケ地で



モテモテです♡→

1期生の西巻穂香さんは、昨年10月からNZアースビレッジのボランティアに参加し、現在はインター生としてハルルでキッキンの手伝いやオンラインの仕事をしているそうです。今はな

んど3週間の休暇がもられて、韓国の友だちとNZの旅を満喫中です。

～保護者担当・田中ゆかり先生から～

今年からベンジャミン保護者担当をさせて頂きます。

性英才学校の理解を深めるなどを計画しています。

★子供の発達心理学などの保護者向けのオンライン授業

★オンライン相談

★保護者の集い「ベンジャミン人間性英才学校の理解を深めるなどを計画しています。

性英才学校ファンになつてもらいいたいと思っています。よろしくお願ひします。

★オオンライン授業

【4～5月の予定】

◆内藤メンターを囲む会

4/28(土) 横浜
◆ベンジャミン授業体験会

4/30(月) 13～17時 高馬場
◆中央ワークショップ

5/12～13 伊勢
◆思春期保護者の交流井戸端サロン

日程が決まり次第お知らせします

★現在、1期生の海生君がジョシュア君のメンターとなり、一緒に1分運動や21日間腹筋プロジェクトを始めています。ジョシュア君、海生君、ベンジャミンのみんなファイト！

PTA会報第1号はいかがでしたか？
マザーツリーという名は、保護者と講師が心を合わせ、ベンジャミン学校という森を大きく育っていく思いで付けました。